

# 熊本県はこぎゃん社会を目指しています



## 地域福祉物語

やや体が不自由になったヨシオじいさんと、軽い痴ほうがあるヒロバあさん。2人は、介護保険サービスを受けながら暮らしていますが…。

### 2人が住む地域の健康相談会場での会話…



- 住 民 A 「今日は、ヨシオじいさんの顔が見えんが…」  
 住 民 B 「ヨシオじいさんはヒロバあさんから目が離されんて  
 言いよらしたけん、来られんとでしようね～」  
 民生委員 「あそこは、介護保険ば使ってホームヘルパーやデイサ  
 ービスを利用しよらしたど？」



デイサービスで衣装縫い

ばあちゃん元気ね



見守り活動



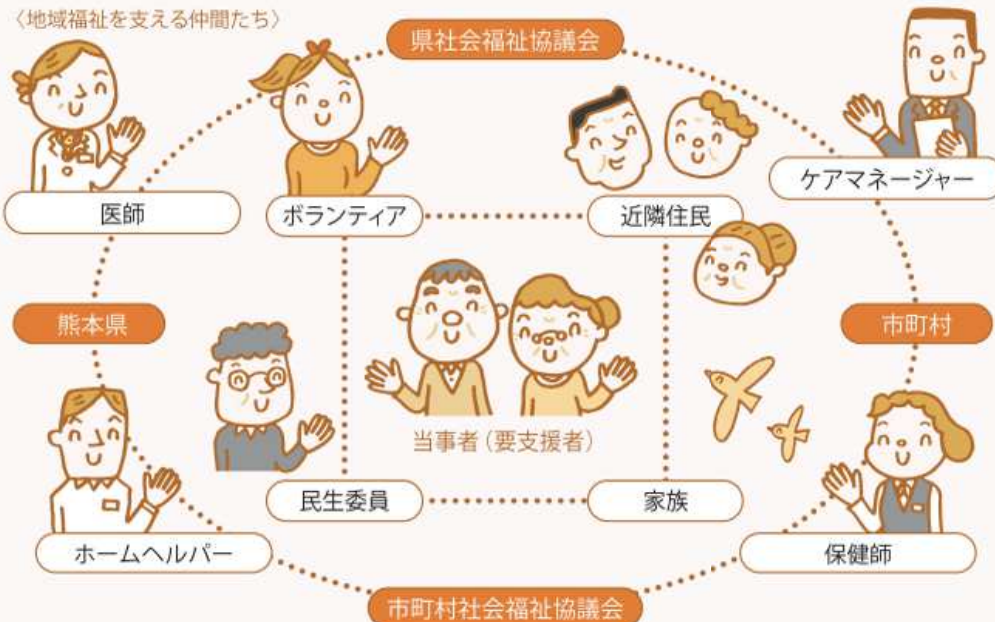
ふれあいサロン

- 住 民 C 「それだいで助かつたらすごたるばってん、年寄り2人だけん、心配で、わしはなるだけ気に掛けて声ば掛けたりしよるたい」  
 保 健 師 「心配ですね。たしか熊本先生が、かかりつけ医だったですよ」  
 福祉協力員 「2人ともふれあいサロンに来なはると良かね。楽しかけん…」  
 ボランティア 「洗濯やらこまごましたことは、わたしたちにもできるばってんね～」  
 民 生 委 員 「ヨシオじいさんたちは、なっだけ、家で暮らそうごたるて、言いよんなはったけん、できることは、みんなで協力しましょ。何かあったら役場やらに相談してみますけん、わたしに知らせてください」

その後、民生委員、保健師、近隣住民など周囲の人々がパートナーシップを組み、従来の介護保険サービスや訪問指導に加え、見守りや洗濯、通院介助などの支援をしています。今では、2人は福祉センターで子どもたちにお絵かきを教えながら、住み慣れた地域で生き生きと暮らしています。



〈地域福祉を支える仲間たち〉



# 特集

あなたも参加しませんか  
**福祉でまちづくり**  
**わがまちの自慢のり**

熊本県では 子どもからお年寄りまで すべての人々が住み慣れた地域で安心してその人らしく暮らせるよう 市町村 社会福祉協議会、ボランティア団体などとパートナーシップを組んで 地域福祉を推進しています。

ここでは 地域福祉推進の指針である『地域ささえ愛プラン』や このプランに沿った各地域の先駆的な取り組みをご紹介します。

地域では、あなたのちょっとした支援や思いやりを待っています。